

平成 2 2 年度の機関車の新製について

平成 2 1 年 6 月 1 0 日

モーダルシフトの推進を図るためには、「安全・安定輸送の確立」が不可欠の要件であり、平成 2 2 年度も、近年急ピッチで進めてきている機関車の新製を下記のとおり行います。

1 . 機関車の新製両数 (1 9 両)

(1) E F 2 1 0 (東海道線、山陽線)	9 両
(2) E H 5 0 0 (山陽線、鹿児島線)	6 両
(3) E H 2 0 0 (上越線、中央線、篠ノ井線)	2 両
(4) D F 2 0 0 (函館線、室蘭線、千歳線)	2 両

2 . 投資額

約 7 0 億円

(参考 1) 平成 1 7 ~ 2 1 年度の機関車の新製両数

(単位 : 両)

	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
電気機関車	2 2	2 3	2 4	2 3	1 9
ディーゼル機関車	4	2	4	4	5

(参考 2) 機関車新製の進捗状況 (平成 2 1 年 4 月 1 日現在)

